

since 1920

運輸新聞

E-mail inquiry@unyu.co.jp URL http://www.unyu.co.jp

発行所・運輸新聞株式会社
東京都荒川区西日暮里3-6-10
佐々木ビル3F 〒116-0013
TEL03-5685-0035
関西支社 大阪市中央区瓦町1-3-2
〒541-0048 TEL06-6209-3261
発行人・野口香織
火・金発行(祝日を除く)
3,600円/月(送料・税込)

2020年

9月25日(金)

第17335号

“物流の未来と人の明日に”

T-11型 レンタルパレット JPR APP アジアパレットプール

JPR パレットプールシステムは... JPR 日本パレットレンタル株式会社

高速道路利用が回復 強気で運賃維持が必要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、年初から輸送需要が減少し、これに伴って高速道路の利用も減少していたが、インバウンドの激減・大阪でも5月を底に高速の利用が反転していることがわかった。運賃・料金低下の原因は供給過剰とされるが、経済活動の再開から貨物は動き出し、労働力確保の原資として運賃は維持していかねばならない。

大阪府貨物運送協同組合(重博文会長)が、事務委託を受けている高速道路料金別納事業を行う5つの協同組合(組合員数にして合計500数十社の運送事業者の利用状況をまとめたもの。東・中・西日本高速道路(NEXCO)の利用は、1月は前年同月をわずかに上回ったものの、2月以降5月まで減り続けている。阪神高速の方は、1月から5月まで減少が続いた。6月に急速

大貨協連傘下5協同組合の高速道路利用金額推移

・東・中・西日本高速道路(NEXCO)分							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
A協組	2,3%	1,0%	-0,5%	-5,7%	-11,0%	-3,1%	-6,2%
B協組	-0,7%	-2,6%	-0,6%	-4,8%	-12,5%	-1,9%	-6,3%
C協組	1,5%	0,3%	-1,8%	-6,5%	-12,4%	-5,2%	-9,2%
D協組	-1,6%	-2,8%	-6,6%	-13,4%	-20,4%	-12,8%	-14,1%
E協組	0,0%	-0,5%	-0,9%	-6,5%	-12,6%	-2,3%	-5,5%
合計	0,5%	-0,6%	-1,8%	-7,2%	-13,4%	-4,7%	-7,8%

・阪神高速分							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
A協組	-2,1%	-1,8%	-1,7%	-6,0%	-13,0%	1,8%	-7,5%
B協組	-1,7%	-4,6%	-2,9%	-9,9%	-15,1%	-2,4%	-9,7%
C協組	-1,7%	-1,2%	-4,8%	-9,1%	-14,0%	1,1%	-8,5%
D協組	-5,0%	-6,3%	-7,2%	-11,9%	-17,6%	-12,8%	-11,6%
E協組	-3,8%	-4,3%	-2,6%	-6,3%	-13,6%	-2,3%	-10,7%
合計	-3,2%	-4,0%	-4,2%	-8,9%	-15,0%	-0,3%	-9,9%

に回復しているようにみえるが、前年6月は20万国・地域首脳会議(G20大阪サミット)開催に伴う阪神高速道路などの大規模な交通規制が敷かれた。前段階から経済界と連携し、宅配便の一部中止や建設現場での作業休止、営業車の利用抑制などの協力が要請された。このため、前年同月の落ち込みが少なくなっている。

スマート物流サービス データ基盤共同利用 標準化ガイドライン策定

スマート物流サービス(SIP)の標準化は、物流生産性向上を企図したプロセスに対して、代表的なメッセージの流れを表記したものの複数、荷主からの貨物と同様の共同輸送、複数荷主からの貨物を同じ

ロセス、②メッセージ、③コードの各標準化からなり、プロセス標準は共同輸送・共同倉庫・予約受付制度・商流情報(ASN)の活用・検品レスに言及している。物流業務プロセスの標準化は、物流生産性向上を企図したプロセスに対して、代表的なメッセージの流れを表記したものの複数、荷主からの貨物と同様の共同輸送、複数荷主からの貨物を同じ

全日本トラック協会(坂本克己会長)の「トラック運送業界の景況感(4~6月期)によると、労働力の不足感や強くなる見込み」との見通しが示されている。トラックの稼働が下がってきている中、これまで通り標準運賃の収受を進め、これを原資として雇用条件の改善を図っていく必要がある。また、トラックの稼働が下がってきている中、これまで通り標準運賃の収受を進め、これを原資として雇用条件の改善を図っていく必要がある。

JILS 今、為すべきことは ロジスティクス全国大会 10月6~29日 オンライン開催

日本ロジスティクスシステム協会(JILS)は、社会全体にロジスティクスの意義を普及・促進するため、毎年10月を「ロジスティクス強調月間」と定め、普及キャンペーンを実施する。今年も現代の社会・産業が持続可能な発展を目指す上で、これからのロジスティクスのありべき姿や具体的な取り組みを指し示した「ロジスティクスコンセプト2030」を招へい、コロナ禍で物流を止めないための取り組みを発表。同日、1月に「ロジスティクス委員会」が策定した「ロジスティクスコンセプト2030」に向け、行つべき事項を7つの提言として、JILS総合研究所の北條英所長が解説する。全国各地のサプライチェーンのプレーヤーから、新型コロナウイルスの影響に対応した事例も発表される。9日にはハ

オープンイノベーションの周年募集を開始

日本郵便は、スタートアップ企業との共創を目指すオープンイノベーションプログラム「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM 2020」を今年度も実施する。視点でサプライチェーン部長がコロナ対応から頭在化した課題、コロナ禍におけるSCMに対する取り組み、シシージャパンの永田孝司物流事業部長は流通小売側からの

配送ロボットの公道走行実証実験を実施

日本郵便は、日本で初めてとなる物流分野での配送ロボットの活用に向けた公道(歩道)における走行実証実験を都内で実施する。実験により、ラストワンマイル配送における配送ロボットの可能性を検証し、省人化配送の実現を推進する。期間は、必要手続きの終了後から10月末まで。

来年1月から平均4.9%の値上げ

DHL Expressは9月18日、来年1月1日付で適用される料金の改定を発表。新料金は2020年と比較して平均4.9%の値上げとなる。また、規定外貨物手数料(重量)および規定外貨物手数料(形状)はそれぞれ一梱あたり1万5000円、2万1500円(いずれも免税)に変更される。これは、ネットワークの回復力を継続的に確保し、常に高い

「高岡漆器」が特許庁の地域団体商標に登録。地域団体商標とは、地域の名物として地名と商品名を組み合わせた名称を登録する制度で、地域ブランドを保護し信用や競争力を強化することで地域経済の活性化を特許庁が14年前に創設した。高岡では3件目で、ほかの2件は「高岡大仏」と「高岡銅器」。1つの市で3つの伝統産業の登録と市民は鼻高々だが、産業そのものは往時から衰退しているため、知名度の向上に役立てばと期待している。高岡がどこにあるのかご存知の方は、多分ほとんど知らない。江戸初期に石川県の加賀藩の二代藩主前田利長が隠居するため、紆余曲折を経て隣の富山県の高岡に城下町を営んだが、その死後高岡は政治都市としての機能を失い、職人の町として発展した。その発展の基となったのが地域商標に登録された「高岡銅器・仏具・漆器」で今日まで綿々と受け継がれ、寺院梵鐘の9割が高岡銅器であり、かつて小学校にあった二宮金次郎像も。仏具は銅器・漆器ともに繊細な仕上げ。日本の三大仏の高岡大仏は、奈良・鎌倉に負けじと市民の浄財。現在でも漆造品のシェアは9割以上である。富山の登録はほとんど食品で、高岡だけが別格。ぜひ一度高岡大仏へお参りを。F(20・9・25)



「高岡漆器」が特許庁の地域団体商標に登録。地域団体商標とは、地域の名物として地名と商品名を組み合わせた名称を登録する制度で、地域ブランドを保護し信用や競争力を強化することで地域経済の活性化を特許庁が14年前に創設した。高岡では3件目で、ほかの2件は「高岡大仏」と「高岡銅器」。1つの市で3つの伝統産業の登録と市民は鼻高々だが、産業そのものは往時から衰退しているため、知名度の向上に役立てばと期待している。高岡がどこにあるのかご存知の方は、多分ほとんど知らない。江戸初期に石川県の加賀藩の二代藩主前田利長が隠居するため、紆余曲折を経て隣の富山県の高岡に城下町を営んだが、その死後高岡は政治都市としての機能を失い、職人の町として発展した。その発展の基となったのが地域商標に登録された「高岡銅器・仏具・漆器」で今日まで綿々と受け継がれ、寺院梵鐘の9割が高岡銅器であり、かつて小学校にあった二宮金次郎像も。仏具は銅器・漆器ともに繊細な仕上げ。日本の三大仏の高岡大仏は、奈良・鎌倉に負けじと市民の浄財。現在でも漆造品のシェアは9割以上である。富山の登録はほとんど食品で、高岡だけが別格。ぜひ一度高岡大仏へお参りを。F(20・9・25)